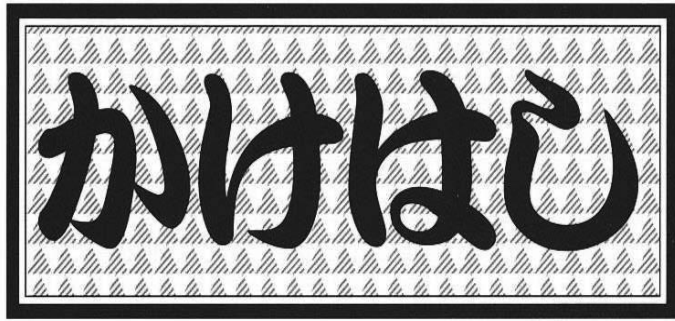


渋川市小中学校PTA



新生市P連～親・子・先生、一つになつて各地区に「心の橋」をかけよう。



第12号

平成31年2月発行

◇発行◇

渋川市小中学校PTA連絡協議会

ホームページアドレス

http://shibukawa-pta.jimdo.com/



会長あいさつ

「笑顔」のために

渋川市小中学校PTA連絡協議会 会長 高澤 幹

平成30年度渋川市小中学校PTA連絡協議会長の高澤幹です。私は、昭和生まれの子どもを筆頭に5人の子どもを授かりましたので、長きにわたり小中学校のPTA活動に参加してまいりました。

PTA活動においても、時流や少子化に伴い、柔軟に変化していることが感じられます。それでも、子どもたちが「笑顔」で、楽しく安全・安心な学校生活を送れるよう、縁の下の力持ちであることには変わりありません。子どもたちの「笑顔」は、保護者・先生方・地域の方々にとっても幸せなことです。

定期総会

5月12日

市長、市議会議長をはじめとする多数のご来賓のご臨席をいただき、平成30年度定期総会を開催しました。

議事では、平成29年度の事業報告、収支決算報告及び監査報告がなされ、全会一致で承認されました。引き続き、平成30年度の役員(案)、事業計画(案)、予算(案)が審議され、全会一致で決議され、高澤幹新会長のもと、新年度の活動をスタートさせました。



これからも、渋川市の子どもたちが「笑顔」で成長できまよう、会員皆様方には変わらぬご理解・ご協力をお願い申し上げます。子どもたちもPTA活動をしている親の姿をきつと見ています。

「過日、外出先で見つけた立札の言葉をお伝えします」

親の心得

赤子には肌を離すな 幼児には手を離すな 子供には目を離すな 若者には心を離すな

第66回日本PTA全国研究大会新潟大会

報告 室橋 俊之(金島中)

8月25-26日

「教育は未来を拓く新潟発 米百俵の精神!」新潟に集い、語ろう未来のひとづくり」をスローガンに新潟県が、どのような全国大会を開催するのか、またPTAがどのように子どもたちの教育と関わっているのかを楽しみにしていました。

「非常識」が目標達成時には「常識」となるような発想と実現力が必要だったと聞き、普段の生活そしてPTA活動においても重要なことであると感じました。「未来のひとづくり」を考えると、現状のPTA活動では「非常識」とらえられる活動も必要なのではないかと考えさせられました。



教育懇談会

7月2日

7月2日(月)、渋川市役所第二庁舎にて渋川市小中学校PTA連絡協議会主催による教育懇談会が開催されました。

懇談会は、5組に分かれてのグループワークで行われました。議論の中で多くの学校がPTA役員の選出について苦心しており本部役員と一般会員の意識の差なども問題になっていると報告がありました。

また、子どもたちの安全、防犯には各校が積極的に取り組んでおり、学校生活における安全安心の確保がPTA活動の大きなテーマとなっていると感じました。



全、防犯も含めて地域との連携が大切になると感じました。この懇談会の内容を充実したPTA活動につなげたいと思います。

市長との対話集会

10月4日

10月4日(木)、市役所において、市長、教育長、新政策課長等を交えて、「市長との対話集会」が開催されました。市内の中学校区からそれぞれの代表者、市P連会長、顧問ら合計11名が参加し、忌憚のない意見が出されました。

市長を目指した理由といった市長の人物や市政に対しての姿勢を伺う質問から、市の魅力度アップに関すること、日常生活に関すること、教育環境の改善に関すること、郷土愛を育む教育や様々な体験活動の提供など子どもたちの健全な成長に関することなど、多岐にわたりPTA活動の枠に留まらない様々な意見が出されました。これらの意見に対して市長から、市が取り組んでいるこ



と、これからの構想など丁寧な説明がありました。今後も渋川市の教育環境の充実に努めていくとの回答をいただきました。

コラム

「PTA会長として1年間過ごして」

私の4月はPTA会長として始まりまし。これからこなさなければいけない数々の大役にただただ不安でいっぱいでした。しかし、1年が経ち今感じる。それは沢山の良い変化であり、自分自身と我が子の成長です。

学校では、役員ともなると学校行事や学校への出入りが多くなり、先生方や保護者の方々のコミュニケーションをとる時間が増えます。その為、一保護者ではなかなか気付かなかった子どもたちの様子や学校全体の様子を知ることができました。

また、様々な講演を聞く機会があり、改めて学ぶことばかりでした。特に「発達障害」についての講演では「知っていたつもり」で

初めて知ることばかり。やはり文字で読むだけではなく実際に話を聞くことの大切さを感じました。

そして、そんな1年間四苦八苦している母を見て、我が子にも少しずつ変化が…。今まで人前へ出ることを一切嫌がっていたのですが、一歩ずつですが、積極性を見せてくれて本当に成長を感じます。

振り返りますと、協力して下さった保護者の方々、先生方、市P連と事務局の皆様、そして成長している我が子と何より影で支えてくれた家族のおかげでPTA会長として1年間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

講演会「発達障害の理解と支援」

10月20日



今回の「発達障害の理解と支援」という演題は、私自身が障害者や障害児の支援に携わる仕事をしていることもあり、非常に関心の高い演題でした。今回の講演会参加者を各単Pの役員だけでなく一般のPTA会員にも広げたことは本当に良いことだったと思います。ただ、私が予想していたよりも参加者が少なかつたことが残念であり、もっと周囲の人に参加を促さなかつた私自身の反省点でもあります。そして、なぜ理解を広めなければならぬのかというと、理解を広めることが発達障害のある本人や家族にとっての支援につながるからです。「一見悪く映る行

渋川市小中学校PTA大会

10月20日



渋川市小中学校PTA大会を10月20日(土)にプレヴェール渋川で開催しました。市長をはじめ、多数のご来賓のご臨席をいただきました。教育長と市P連会長から感謝状、表彰状がPTA活動に尽力した46名に贈呈されました。事例発表では、伊香保中学校PTA中島会長、羽鳥校長先生から発表がありました。懇親会では、ご来賓の方々と会員の意見交換が行われ、より一層懇親が深められました。

感謝状(45名)

後藤幹基・大津豊美(渋川南小)、外丸康成・中村恵美(豊秋小)、針塚重文・三好祥子(渋川中)、平形由佳(渋川北小)、須田将規・廣神江梨(渋川西小)、高橋政宏・長谷部千波(渋川北中)、室橋俊之・加藤夏樹(金島小)、飯塚芳男・横手文子(金島中)、森田主弘・長澤三加子(古巻小)、金井雄吾・後藤淑美(古巻中)、藤森美枝・小林夕美(伊香保小)、池田均・野村恭子(伊香保中)、齊藤満雄・岩根孝美(小野上小)、高柳隼人・中野美由紀(中郷小)、小野篤史・生方佐矢子(長尾小)、池田勝雄・末次篤子(子持中)、町田ひとみ・鈴木留美(三原田小)、下田欽一・神谷和枝(赤城南小)、丸山正三・須田順子(津久田小)、松井勇二・大貫香織(赤城北中)、萩原貴代・町田彰子(橋小)、角田美紀・吉田澄子(橋北小)、番場しのぶ・藤井成美(北橋中) 表彰状(1名) 津久井哲也(渋川南小)



11月18日(日)にしぶかわ市民まなびの日が北橋公民館で開催されました。「しぶかわ市民まなびの日」は、平成19年度に11月1日を「しぶかわ市民教育の日」と定め、以来記念事業として開催されています。展示ホールでは、オリジナル缶バッジづくり、竹細工体験、青少年健全育成関係団体の活動展示や啓発品の配布、人権尊重ポスター最優秀作品が展示されていました。市P連は実行委員会構成団体として、各単位PTAの広報紙を掲示し、活動の紹介を行いました。式典後、少年の主張群馬県大会で優秀賞を受賞した渋川中学校2年生の発表、来年2000年を迎える上三原田の歌舞伎舞台の紹介、学校・家庭・地域三者連携活動の紹介として北橋中学校生徒会の皆さんから発表がありました。最後にしぶかわスポーツクラブの紹介として、「幼児ピートダンス体操」「いつでも体操どこでも体操」「中学生の部活支援として行っている空手道教室の生徒による演武」がありました。渋川市の多くの「しるし」「みる」があり、たくさんの「まなび」がありました。

しぶかわ市民まなびの日

11月18日

スポーツ交流会 ソフトバレーボール大会

10月27日

10月27日(土)渋川市総合公園体育館にて「スポーツ交流会ソフトバレーボール大会」が開催されました。市内の小中学校合わせて23校が出場！6コートに分かれての予選リーグは、リーグ毎に総当たり戦、1位2位は決勝リーグに進み、各校練習の成果を存分に発揮し、更に白熱した試合が行われました。決勝戦は、中郷小学校VS渋川西小学校！前年度の決勝戦を彷彿させる光景でした。手に汗握る戦いを制したのは、3年



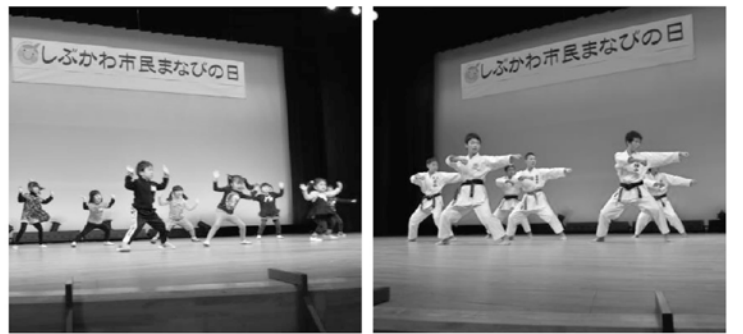
優勝 中郷小PTA
準優勝 渋川西小PTA
第3位 古巻小PTA
決勝トーナメント進出
渋川北小PTA 渋川南小PTA
伊香保小PTA 小野上小PTA
津久田小PTA 渋川中PTA
渋川北中PTA 金島中PTA
子持中PTA
交流リーグ戦1位
古巻中PTA 赤城北中PTA



群馬県PTA大会桐生大会

12月1日

12月1日(土)に桐生市市民文化会館シルクホールにて第63回群馬県PTA大会桐生大会が開催されました。開会前にアトラクションとして、桐生市小学校合同金管バンドによる演奏の披露がありました。子どもによる曲紹介や子ども八木節の披露など来場者の皆さんを喜ばす工夫が随所に施されておりとても素晴らしいアトラクションでした。大会式典では表彰の紹介として優良PTA文部科学大臣表彰や日本PTA全国協議会長表彰の紹介がありました。また、県P連広報紙コンクール入賞PTAの表彰も行われました。講演会は、東京大学大学院の特任教授である片田敏孝先生から「地域と連携した防災教育が子供を変える地域を変える」と題しまして講演が行われました。災害が起きた時に、生き抜くために自らの命を主体的に守る姿勢を大人がもち、子どもたちに示していかなくてはと痛切に感じました。また、そうした姿勢・文化を地域に根付かせるためには家庭・学校・地域が連携することが重要であり、そうした環境を築くためにPTAとして今後も活動をしていけたらいいなと思いました。



優良PTA「群馬県教育委員会」表彰

平成30年度優良PTA群馬県教育委員会表彰を豊秋小学校PTAが見事受賞されました。PTA主催による親子や保護者同士が親睦を深められる多彩なイベントを開催していること、PTA会員が講師となり職業紹介をするキャリア教育を行っていることなどが高く評価されました。

編集後記

平成30年度もあとわずか、広報紙「かけはし」第12号が発行となりました。市P連では、今年度も交流会や研修会など、多くの活動を行いました。各単Pの親睦はもちろんのこと、地区P、全市での親睦も強まったのではないのでしょうか。これらの活動が今後のPTA活動の一助となれば幸いです。編集に携わった広報委員会の皆様、誠にありがとうございました。

広報委員

- 登坂 将志(古巻中)
- 木村 竜也(伊香保小)
- 小菅 聡(渋川南小)
- 南雲 聖子(渋川西小)
- 横川 誠(小野上小)
- 岡田 桂奈(津久田小)
- 久保田八江子(北橋中)